キャラクター名
宮里あさひ

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー モルフェウス	ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	16/妙齢	性別	女性/女性
覚醒	生誕	衝動	加虐	初期侵食率	32 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	2	1	0			3
精神	1	0	0			1
社会	2	0	0			2

HP	27
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセ：モル	2	2	MeSy					
効果： c-Lv								
ヒューマンズネイバー	1	(+5)	常時					
効果： 意志判定ダイス+1								
オリジン：ヒューマン	1	2	Mi					
効果： エフェクトの達成値+Lv								
フレイムリング	1	2	Mi					
効果： 武器作成								
ギガンティックモード	1	3	Me白射		範囲選択			
効果： 武器破壊								
カスタマイズ	3	2	Me白射					
効果： 判定ダイス+[Lv]								
炎の刃	5	2	Me白射					
効果： ATK+[Lv*2]								
アマテラス	3	4	Me白射				↑	
効果： ATK+[Lv*4]、判定ダイス-2								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

宮里あさひ。高校２年。性別は女。
水泳部所属。もともとは選手希望だったが、タイムが伸び悩んだためマネージャーに転向。
教え方が評判で、マネージメントは好成績の模様。
勝ち気な性格でよく男子とかち合っている。
ルックスは悪い方ではないのだが、この性格のせいで男子受けはよくない。
一部の男子生徒の間では「宮里さんみたいなかっこいい女の人とお付き合いしたい」と好評のようだが。
一方で面倒見がよい…というか困っている人を見るとほおっておけない性質で、
よく文句をたれながらお節介を焼いている。
一人称は「私」。二人称は「君」「あんた」など。三人称は「あの人」「〇〇（さん）」など。
趣味は人間観察。水泳部でのマネージメントやイベントの取り仕切りで発揮されている。
好きなものはアイス。特にバニラのソフトクリームが好み。
嫌いなものは和食。焼き魚のはらわたが苦手。

さて、一般人としての彼女のプロフィールはそんなところ。
ここからは、オーヴァード、いや、レネゲイドビーイングとしての彼女の略歴をつづっていこうと思う。
彼女が１４の頃。唐突に現れた、自分よりいくばくか年下と思われる少女に、
「あなたは人間ではありません。レネゲイドビーイングと呼ばれる異種族です。」と告げられた。
宮里は否定こそすれ、その言葉を信じた。
自らに備わる異能。その暴威に、彼女はなんとなしに気づいていたのだった。
だが、それでも「はいそうですか」とうなずけるほど、彼女は自分の境遇を顧みられない。
友人も、自分も、ましてや自分を産み育ててくれた両親さえ、自分を人と信じて疑わなかった。
何より、彼女はそんな大切な人に囲まれ、”人間として”１４年を生きてきたのだ。